

進路だより



大阪府立寝屋川支援学校
進路指導部 発行第2号
寝支 第327号
令和4年12月23日

●小学部 小6 進路ガイダンス

小学部では、例年4月に6年生の保護者対象にアンケートを実施しています。項目は「学校教育で身につけてほしい力」や「家庭での取り組み」、「学校教育終了後の悩み」などです。うかがった内容にお答えするために、昨年度から、例年6月と2月に行われている小6保護者対象の中学部見学会で「進路ガイダンス」を行っています。今後も進路について早い段階から知っていただけるよう、内容や機会について検討していきたいと考えています。

●中3 手伝い大作戦

キャリア教育の一環として、中3手伝い大作戦を夏休みと冬休みの期間に実施しています。家庭での手伝いができる力を養うことを通して、将来働くことにつなげていきたいと考えています。家庭の授業で学習した台ふきや皿洗いなどを実践する生徒もいれば、料理やペットの世話など自分で手伝いを考えて実践する生徒もいます。家族の一員として、今の自分にできることをがんばっています。

●中学部 総合「販売学習」

12月9日（金）の総合赤グループの授業で販売学習をしました。事前にスーパーでお菓子を買って、袋詰めを行い、陳列して販売しました。多くの先生に買っていただいたおかげで無事に完売することができました。生徒たちは、「いらっしゃいませ」「ありがとうございます」と言ったり、おつりの勘定をしたりなど、貴重な経験を積むことができました。

●中3・高3 職業を通した学部間交流活動

12月14日（水）に中学部3年生が高等部3年生職業の授業に参加する形で交流活動を行いました。習熟度別の4グループに分かれ、それぞれ理科教材の袋詰めやプラスチック製品のもぎり作業といった外注作業や校内清掃作業に協力して取り組みました。はじめは緊張した面持ちで表情も固かった中3生徒でしたが、高3生徒からの助言を受け、徐々に作業に慣れてくると教えられた以上の工夫をしたり、自ら不良品の報告や質問をしたりと積極的に活動できていました。今回の活動が高等部での生活を見通す一助となり、先輩への憧れから自身の成長や意欲に繋がればと思います。

また緊張していたのは高3の生徒も同様でしたが、先輩らしく振る舞おうと普段以上に率先して行動していました。優しく丁寧に、そしてわかりやすく教える姿からは3年間の積み重ねを感じました。教えた作業を後輩がきちんと習得し、ともに作業を完遂したことから達成感や自信を得たのではないのでしょうか。新たなステージでも「はたらく」ということに自信と喜びを持って向き合ってほしいです。



●高1 外部機関とのリモート授業

11月にリモートを使った進路学習をしました。ひとつめは(株)セブン-イレブンで、コンビニの仕事を通して「働くこととは？」について考える機会がありました。他の支援学校とセブン-イレブンとリモートでつながり、セブン-イレブンのクイズや、働くとはどんなことなのか、セブン-イレブンが考えるポイント「自分なりのやりがいや目標をもって働くことが大切」などを教えてもらいました。事前に「自分の所属する支援学校の説明をしてください」と宿題が与えられていたので、職業の授業を通して本校の活動を考えて説明の練習をしました。1年生ではスーツを着る場面が少ないのですが、こういった学習を通して少しずつ慣れていってくださいね。

ふたつめはクボタワークス(株)で、日本中にある各事業所とリモートで繋がりました。印象的だったのが、ほうきとちりとりが一つになったロボットを操るシーンでした。今までは実際に現場に行き、見て聞いていたことが、校内にいながらリモートで各事業所の情報が得られたことは、今後の進路選択をするひとつの手段となると感じました。

●高1 職業4 コーヒーセミナー

11月15日(火)の職業4の授業に、外部の方が来られコーヒーセミナーを受けました。紙のフィルターやドリッパーを使い、自分でコーヒーの抽出体験をしました。調理室に入ると、「コーヒーの香りがする!!!」と声があがり期待に胸を膨らませる生徒たち。スタッフの説明では、「まずは紙のフィルターを濡らします。そして豆を10g入れます。豆が濡れるくらいにお湯を注ぎ、30秒待ちます。」とのことでした。「コーヒーってただお湯を注ぐだけのカップ麺とは違う」ということに気づき、奥深さに触れることができました。自分で入れたあつあつのコーヒーをイートインスペースで実食。コーヒーを飲んだことがある人もない人も、一口飲んだ時の表情にそれぞれ大きな反応があり、盛り上がりました。ミャンマーのコーヒーは「お酒がとぶ香りがする」と言われ生徒たちも「これがお酒の感じなのか。。。」とドキドキして大人の味に触れることができました。ブラックが苦手な生徒は砂糖やミルクを入れてそれぞれがコーヒーを通して一息つく時間を楽しむことができました。後半は先生方がお客になり、注文をとったり、できたコーヒーをお出ししたりして、カフェの仕事に触れました。コーヒーを飲んだ生徒たちは「コーヒー飲んだ自分ってちょっと大人になったわ。」といった雰囲気が見られました。今回の経験を通して、接客の仕事をやってみたいという声もあがり、有意義な時間を過ごしました。

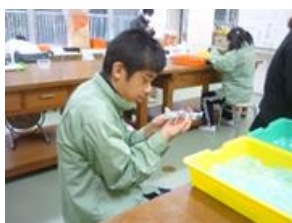


●高2 校内実習・体験実習

◆校内実習

11月14日から18日の5日間、後期の校内実習を行いました。各グループの様子をダイジェストでお伝えします。トライグループは、この期間に初めての体験実習にもチャレンジしました。学校とは違う場所で緊張しながらもみんな頑張りました。校内では他グループがもぎったプラスチックの容器の数を数えたり、コーナーキャップの数を数えて袋詰めをする作業に取り組みました。ワーキング①グループは、

100均商品である段ボールの袋詰めや出荷準備の作業に取り組みました。初めての作業だったにも関わらず、作業効率をそれぞれが考えながら丁寧に組み組んだので、予定数を予想以上のペースで仕上げることができました。また、実習期間中に職場体験として、星田ゴルフセンターへ行きました。場外作業やフロント業務など3つのグループに分かれて取り組みました。ワーキング②グループは、プラスチックの容器をひたすらもぎりました。中には1日で1袋分(2000個入っています!)をもぎった人もいました。このプラスチックの容器のもぎり作業は、外注作業で納期が決まっていたので、ワーキング②グループの頑張りのおかげで無事に納期に間に合わせる事ができました。また、校内実習期間中に寝屋川公園の花植え作業にも参加しました。今、寝屋川公園のプランターに植えられている花々は、場所によってはワーキング②のみんなが植えたものになります。キャリアアップグループは「ワイヤーステッカー」という接着式の配線留め具の作業を行いました。作業をしている教室まで3年生が来て「出前ワイヤーステッカー講座」を行ってくれました。丁寧に正確に素早く作業するにはどうすれば良いのか、道具の上手な使い方などを教えてくれました。3年生のキビキビした動きや日常的に敬語を使用している姿を目の当たりにして、2年生はとても良い刺激を受けました。来年は自分たちが後輩に出前作業講座ができるように頑張ってもらいたいです。



◆体験実習

10月の下旬から11月の下旬にかけて初めて校外の実習を行いました。48名中、40名が参加しました。参加の内訳は、就労移行7名、就労継続支援B型5名、自立訓練9名、生活介護19名でした。

就労移行、就労継続支援B型、自立訓練の中には事前の打ち合わせから参加した人もいました。通勤の経路や実習時間、持ち物など自分のことは自分で確認して実習に臨みました。初めての場所で緊張したとは思いますが、それぞれの実習場所で1日から5日間、卒後の進路に向けての大きな一歩を踏み出すことができました。

◆エル・ガイダンス、エル・フェスタ

寝屋川市、門真市の行政や様々な支援機関が合同で、就労をめざす障がいのある人のために実践報告会や就労セミナー、模擬面接会を開催しています。昨年度はリモートで開催した部分もありましたが、今年度は集合型で働く方の仕事の様子や課題解決法など生の声を聴き、進路についてより深く考える機会となりました。

●高3 販売学習・福祉事業所決定通知・現場実習・職業訓練校選考試験

10月3日(月)本校ドリームロードで職業4の販売学習を行いました。職業4(園芸、窯業、家庭、木工)では、自分たちで製品をつくり、それを保護者のみなさんに販売しました。2年の学習発表会のバザー以来の体験になります。当日、生徒たちはそれぞれのグループで制作した看板でお客様を呼び込み、元気に接客をすることができました。



高等部3年生は卒業後利用希望の福祉事業所や企業で6月末より現場実習を行ってきました。福祉事業所への利用が決定した生徒のご家庭には11月に入って利用決定通知を配付し、各家庭より手続きを行っていただいています。企業を希望する生徒は採用に向けての実習に取り組んだり、内定を受けた生徒はハローワークでの手続きを行ったりしています。また、福祉事業所によっては利用に向けての実習が設定されています。卒業後の生活を見据えて、生徒それぞれが自分のやるべきことに取り組んでいます。

12月初旬に職業訓練校の選考試験がありました。受験する生徒は選考日直前まで筆記試験に向けての国語数学の問題や面接練習に精一杯取り組んできました。特に面接練習では自分からアポイントメントを取り、校長先生、准校長先生、教頭先生とも面接練習を行い、自分の考えをまとめていきました。試験終了後は努力してやりきった清々しい声が聞かれました。

【新規事業所紹介】寝屋川市、門真市で新規事業所が立ち上がった場合、こちらでお知らせします。

○第二ジェイエススージ(生活介護)

住所：門真市下馬伏町19-9 TEL：072-882-3311 開始：R4年12月1日～
第二ジェイエスステージと第三ジェイエスステージが合併し移転しました。

○和やか(就B)

住所：門真市打越町3-3 TEL：072-800-7538 開始：R4年6月1日～
作業内容：軽作業、パソコン 送迎あり

○みつわ会寝屋川製作所(就B)

住所：寝屋川市大和町2-9 TEL：072-800-3311 開始：R4年12月1日～
本町より移転しました。



進路指導部より

- ・事業所からパンフレットや案内を家庭分もらったときは「地域情報」として配付しています。見学を希望される時は担任までご連絡ください。申し込みが必要な時は直接申込していただき担任にもご報告ください。

3階 進路相談室前
たくさんの資料を掲示しています。
気軽にお立ち寄りください。

事業所の資料を置
いています。
ご自由にご覧、
お持ち帰り下さい

